



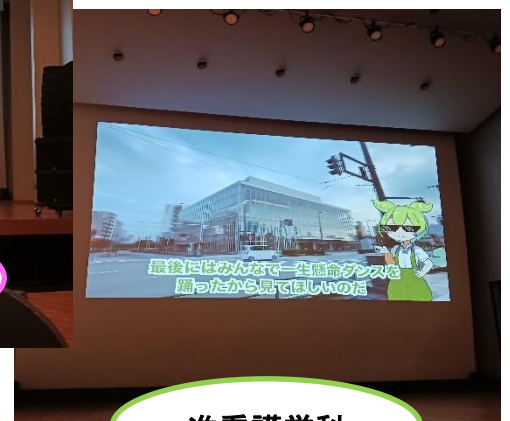
学園だより



富山市医師会看護専門学校
担当理事 長井正樹
広報担当 吉田 尚功
渡井 智代
松本 美由紀

9月13日、准看護学科1年生と看護学科1年生は、富山県看護教育機関連絡協議会主催の第30回学生交流会に参加しました。アイザック小杉文化ホールラポールで開催され、各学校が準備してきた学校紹介の動画を観るなどして学生の交流を深めました。どの学校も工夫が凝らされており、他校の学校生活について知ることが出来ました。その中でも印象的だったのは、砺波准看護学院のモンゴルダンスです。スクリーンに映し出されたモンゴルの景色をバックに、優雅な踊りを全員で披露していました。他校との交流を通して、異文化交流にもなったと思います。

後半は交流企画として、じゃんけん大会やイントロクイズ、ビンゴ大会が行われ、他校の学生と盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。



10月3日にオックスカナルパークホテルで、講師懇親会が行われ、42名の講師の方が出席されました。

舟坂校長の挨拶の後、永年講師表彰で、10年以上本校に講義に来ていただいている8名の講師が表彰されました。そのうち、今回出席されていた荻野講師、小林講師、三川講師に賞状と記念品をお渡しいたしました。

次に、長井担当理事が学校の学生数や資格試験の合格率などの現状報告をされました。「准看護学科・看護学科ともに学生数が減少しており、学校としては非常に厳しい状況だが、講師の先生方の協力なくして本校の教育は成り立たないため、今後もお力添えをいただきたい」と挨拶されました。

歓談中には、コンプレッサーさんによるステージマジックとテーブルマジックが披露されました。ステージでは、看護学科専任教員の加藤さんがアシスタントに加わり、ロープを使ったマジックが披露され、皆が驚嘆の声を上げていました。テーブルでは、違うマジックが全8テーブルで披露されました。マジックのタネを見破りたいと、マジシャンの一挙一動を凝視していましたが全くわかりませんでした。タネ明かしをされても、さらにそれを超えてくるようなマジックの連続で、驚きっぱなしでした。

教員も学校ではなかなか講師と講義や学生以外のことをゆっくり話す機会がありません。今回は、講師の方々と楽しい時間を過ごすことで、さらに交流を深めることができました。



舟坂校長挨拶



永年講師表彰



長井担当理事による状況報告



荻野講師



小林講師



三川講師



緊縛されたアシスタントさんの



ロープの下に



一瞬にして赤のジャケットが移動



テーブルマジック風景



土田副会長挨拶

《学校行事》

12 / 12 (木) 准2年生実習終了

12 / 15 (日) 一般 (前期) 入学試験

12 / 17 (火) 一般 (前期) 入学試験合格発表

12 / 19 (木) 自衛消防訓練

12 / 20 (金) 終講

1 / 6 (月) 始講

1 / 6 (月) ~ 14 (火) 一般 (後期) 入学試験願書受付

1 / 22 (水) 卒業認定会議